

《カリグラフィー検定制度》 レベル判定テストと級位認定について

「カリグラフィー検定制度」は、カリグラフィーを学ぶ皆様の習得度の確認・今後の学習の目標となることを目的として、日本カリグラフィースクールが制定した検定制度です。

レベル判定テストを受検された方には、受検した書体についてレベルの判定をします。右記〈レベルの判定基準・級の認定〉に記載の計算方法により、ご自身の級位が認定されます。

日本カリグラフィースクール発行の級位認定証は、ご希望される方にのみ発行されます。（別途料金がかかります。右記〈級位認定証発行料〉参照。）

レベル判定テスト受検希望の方は、下記お申込書に必要事項をご記入のうえ、日本カリグラフィースクールにご提出下さい。遠方の方は、郵送・FAXでも受け付けています。

日本カリグラフィースクール
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-9-7 陽栄銀座第二ビル 4F
TEL: 03-6228-6272 / FAX: 03-6228-6274 / MAIL: school@calligraphy.co.jp

-----キ-----リ-----ト-----リ-----

レベル判定テスト / 級位認定証 申込書

フリガナ氏名		レベル判定番号 (※わかる方のみ)	
住所 (郵便番号から)	〒		
電話番号		F A X	
Eメール			
教室 / 講師名			
判定テスト受検書体 ※右欄のテスト希望書体名に「○」をつけてください。 1書体：2,500円 (税別) 5書体：10,000円 (税別)	イタリック体 / ゴシック体 / カッパープレート体 / ローマンキャピタル体 / ローマンスモールレター体 / アンシャル体 / フラクチャー体 / カロリンジャン体 / ルタンダ体 / ゴシサイズドイタリック体 / ラスティック体 / ヴァーサル体		
	計 _____ 書体		
級位認定証の発行 ※いずれかに「○」をつけてください → [希望する / 希望しない]			
級位認定証の発行を希望される方は、右欄の修了済の書体名に「○」をつけてください。	イタリック体 / ゴシック体 / カッパープレート体 / ローマンキャピタル体 / ローマンスモールレター体 / アンシャル体 / フラクチャー体 / カロリンジャン体 / ルタンダ体 / ゴシサイズドイタリック体 / ラスティック体 / ヴァーサル体		

〈レベル判定テストの対象書体〉

判定する書体は、イタリック体・ゴシック体・カッパープレート体・ローマンキャピタル体・ローマンズモールレター体・アンシャル体・フラクチャー体・カロリンジャン体・ルタンダ体・ゴシサイズドイタリック体・ラスティック体・ヴァーサル体の12書体です。

〈レベルの判定基準・級の認定〉

書体のレベルはA, B+, B, B-, C+, C, C-, D, Eで評価し、評価によってE(1点)～A(10点)の点数を付与します。付与された点数の合計により、級が認定されます。

判定により付与される点数・評価基準			付与された点数の合計による級の認定・取得できる資格		
判定	点数	評価基準	級	合格点	取得できる資格 (目安)
E	1点	基本から練習する必要がある。	8級 ^{*1}	40点	
D	2点	文字の形の特徴が把握でき、なんとか書ける。	7級	50点	
C-	3点		6級	60点	
C	4点	十分書ける。	5級	70点	カリグラフィーアドバイザー ^{*2}
C+	5点		4級	80点	マスターコース受講資格 ^{*3}
B-	6点		3級	90点	ホームティーチャー ^{*4}
B	7点	ほぼ完全に書ける。	2級	100点	スクール認定講師レベル ^{*5}
B+	8点		1級	110点	
A	10点	完全に書ける。 (実地試験合格者のみ。)			

※1 8級以上の認定には、基本3書体（イタリック体・ゴシック体・カッパープレート体）すべてを受検している必要があります。

※2 **カリグラフィーアドバイザー**：スクール認定講師ではないが、自宅などでカリグラフィーの勉強会を主宰することのできる資格。

※3 **マスターコース受講資格**：レベル判定テストで4級取得程度の習熟度を、マスターコース受講者相当のレベルと判断します。
詳しい受講条件は、マスターコース（不定期開催）の募集要項を参照してください。

※4 **ホームティーチャー**：スクール認定講師ではないが、受講生をとって教えることのできる資格。

※5 **スクール認定講師**：当スクールのマスターコースを修了した方に与えられる、正式な講師の資格。

〈テストの形式〉

評価Bまでは添削テストの自宅受検で取得します。添削テストの提出期限は、添削テスト用紙到着より3ヶ月とします。自宅受検で評価Bを受けた方がAの評価を希望する場合は、実地試験（2022年度実施予定）を受検します。

〈受検料〉 (※税別・書体レベル判定証付き)

1書体につき2,500円 《5書体を一括でお支払いする場合は10,000円》

〈級位認定証発行料〉 (※税別)

8級～5級まで：各3,000円 / 4級：5,000円 / 3級：10,000円 / 2級：20,000円 / 1級：30,000円

〈通学生・通信講座受講生の方の、書体修了によるレベル判定〉

通学生の場合、修了した書体については次の書体に進んでよいと講師が判断したとみなし、受講生はCの実力があると判定されます。

通信講座初・中級生の場合、評価4でC-、評価5でCと判定されます。

修了書体は受講生の自己申告とし、虚偽が発覚した場合はすべての判定を無効とします。

〈認定の主体〉

Bまでのレベル判定は、自宅での添削試験の結果をふまえ、日本カリグラフィースクールが行います。審査は事務局で行い、審査委員は公表しません。

B+以上の取得者はHP上で公表します（希望により公表しないことも可能です）。B+以上の審査方法は現在検討中です。